



青少相だより

青空

第13号

令和4年（2022年）3月発行
発行・編集：富里市青少年相談員連絡協議会
事務局：富里市教育委員会生涯学習課
<http://www.facebook.com/tomisatoseishousou/>

ALL FOR YOUR SMILE

富里市青少年相談員連絡協議会としての活動

～市町村を超えた青少年育成事業～

＜令和3年度印旛地区少年の日・地域のつどい大会＞
令和3年12月12日、印旛地区の9市町（印西市・栄町・佐倉市・酒々井町・白井市・成田市・八街市・四街道市・富里市）から約50名の児童が参加し、「わくわくクイズラリー」が開催されました。会場となった成田市坂田ヶ池公園の9つのクイズポイントを通してコースを一周しました。当日は快晴で、コロナ禍で活動に制限が多い子どもたちが、緑の中を歩くことで自然と笑顔がこぼれ、楽しいひとときでした。富里市からも5名の児童が参加をしました。

日頃より、富里市青少年相談員連絡協議会の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。令和3年は引き続き新型コロナウイルス感染の影響により、「3密」を避けるため、様々な活動の中止を余儀なくされました。子どもたちを取り巻く環境はより多く変化し、中でもコロナウイルス流行から始まった環境の変化は、少なからず子どもたちへ不安やストレスとして影響を与えています。青少年相談員は、未来をつくる今の子どもたちの一人一人の笑顔のために、家庭・学校・地域、関係機関、団体の皆さまと協力をし合って、子どもたちのケアに取り組む今後も活動してまいります。

令和4年4月から新たなメンバーを迎え第21期がスタートします。微力ではありますが「子どもたちの笑顔のために」を合言葉に、子どもたちと感動を共有できる活動をしていきたいと考えております。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



富里市青少年相談員連絡協議会
会長 小幡 健二郎

早くも富里市青少年相談員第20期を終えようとしています。新型コロナウイルスの蔓延の中、少しでも富里の子どもたちのためにできることはないかと、各地区の相談員が試行錯誤しながら可能な限りの活動を行ってきました。

富里市青少年相談員連絡協議会の新規主催事業である、東京タワーを歩いて昇る「東京ウォーク」や、富里の魅力を発見し、自然豊かなコースを歩く「富里クイズラリー」は、コロナ禍では残念ながら中止を余儀なくされましたが、参加者の笑顔のために相談員皆が勢力を注いだことは今でも思い出に残っています。

私事ですが20期をもって相談員を引退することとなりました。これからは富里市青少年相談員連絡協議会の皆様の、更なるご活躍を心より応援しています。9年間、ありがとうございました。



副会長 渡邊 守

第20期の活動は、新型コロナウイルス感染症の流行で、子どもたちが楽しみにしていたイベントの開催が出ず、大変悔しい思いをした3年間でした。

令和4年4月から始まる富里市青少年相談員第21期は、コロナウイルスの流行が収束をして、普段の生活が戻り、子どもたちが笑顔になれる日が来ることを信じて、私たちも頑張っていきます。

来期も、引き続きよろしくお願いいたします。

ALL FOR YOUR SMILE!!



副会長 千脇 直樹

各地区活動報告 および地区長ご挨拶

浩養小学校区

地区長 川口 浩一

私たち浩養小学校区では、令和3年9月に6年生と中学1年生を対象に夏の思い出作り「花火大会」を行いました。

活動が制限される中、子供達に何ができるか同じ目線に立って考えていきたいと思っています。

また、学区や地域に貢献できるよう、引き続き頑張りたいと思います。



富里市には、市内7小学校区の中から推薦を受け、県知事と市長が委嘱した合計43名の青少年相談員が、子どもたちとともに行動し、地域のなかで青少年健全育成活動の指導者として活動をしています。

コロナウイルス流行の中、活動に制限があった第20期の3年間でしたが、各地区の状況に合わせて活動を工夫し計画をしました。

日吉台小学校区

地区長 菅原 正広

日吉台小学校区の事業に関して、毎年PTAの皆様、地域の皆様には多大となるご協力をいただき心より感謝申し上げます。令和3年度の活動は、思うように活動が出来ず悔しい思いをいたしました。4月からの第21期は新しく仲間を一人迎え、一丸となって青少年相談員の活動に取り組んで参ります。

今年度、日吉台小学校卒業生へ青少年相談員からのメッセージ入り記念品と、卒業生へ贈る言葉の貼り紙作成をいたしました。子どもたちの笑顔は私たちの活力です。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



根木名小学校区

地区長 菊池 好子

日頃より富里市青少年相談員連絡協議会また根木名小学校区の青少年相談員の活動にご協力頂きありがとうございます。私事ですが青少年相談員として活動して早6年が経ちました。これほど長く活動ができたのも地域の皆様や富里市の子供達のおかげです。ここ数年は新型コロナウイルス感染症流行のため活動が思うようにできませんでしたが、コロナ禍が落ち着いて子供達の笑顔と逢えること、そして地域の皆様と活動ができる日を楽しみにしております。富里市青少年相談員・根木名小学校区青少年相談員の活動を沢山ご報告ができるように21期も頑張ってください。また笑顔で皆さまにお会いできる日を、相談員一同楽しみにしております。

七栄小学校区

地区長 鈴木 賢一

七栄小学校区の主催事業として、6年生を対象にフラワーアレンジメント体験を行う計画を立てました。コロナウイルス再拡大に伴い中止を余儀なくされ、子供達に体験はさせてあげられませんでした。卒業式につけてもらうコサージュを作成し、卒業生一人一人にプレゼントをすることができました。

21期も子供達のために行動できるように活動して行きたいと思っています。



富里小学校区

地区長 佐伯 綾子

私たち富里小学校区は例年、交通安全教室を兼ねたキャンプを開催しています。

「七栄おやこまつり」では、焼きそば屋さんになっています。

コロナ禍が落ち着いて、また皆さんと会えるようになることを、心から願っています。

富里第一小学校区

副会長兼地区長 内田 恵美子

私たち富里第一小学校区では例年、夏に「水鉄砲大会」を開催しています。小学生はもちろん、卒業生や未就学児の兄弟、保護者の方も一緒に参加できるイベントです。

5、6年生は前日より体育館でお泊り合宿をして、夜は楽しい花火大会をします。「自立心」を養うために、翌日は朝から自分たちで朝食を準備して「水鉄砲大会」の準備を一緒にに行います。

コロナ禍のため、イベント開催の中止を余儀なくされている状況ですが、また子供達や保護者の方の笑顔が見られる日を楽しみにしております。来期も地域の方々や学校と協力をして日々活動して行きたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

富里南小学校区

地区長 三浦 謙一

令和3年11月28日に「ワクワクフェスタ」を開催しました。当日は、児童144名、保護者は122名が参加したイベントとなりました。

通学路を利用し、親子クイズラリーを実施しました。当日は、牧場や農作物の観察などを通して参加者は南小学校区の魅力を再発見してくれました。コロナ禍ではありますが、教員、PTA役員の協力のもと対面できたことは、大変意義がありました。

どんな時でも皆さんは、ひとりではありません。まわりにいる方に頼ってください。そして、たよられる方になってください。それが私たち青少年相談員の願いです。

相談員は、活動を通して、富里市の子どもたちが、明るく・元気に育ち、未来の富里市を支える人になってほしいと願っています。



ALL
FOR
YOUR
SMILE